



や げん 薬 研



※「薬研」とは、昔本院で漢方薬を調剤する際に、薬種を砕いたり、粉末にするために使用した器具で、正面玄関に飾ってあります。
※ 当院は①日本医療機能評価機構②人間ドック健診施設機能評価の認定施設です。

新しい治療の試み — 骨バンク設立(同種骨移植に向けて) —

1997年に日本で臓器移植法が施行されるようになり日本でも移植についての関心が高くなりました。“移植”という外科をイメージしますが、我々整形外科も無関係ではありません。

我々は骨を扱う手術が多いのですが、手術の際に骨の足りない部分が生じた場合そこを埋める方法として①自家骨移植(自分の体の別の部分より骨をもってくる方法)②人工骨による補填③同種骨移植(他人の骨を移植する方法)があります。

たとえば股関節の手術では、人工股関節の弛みが起こると入れ替えの手術をします。その際大きな範囲の骨欠損が生じます。そのため①や②の方法ではとても骨の量は足りず、最近では③により保存しておいた他人の骨を移植する方法がとられるようになりました。これも大きな意味では腎臓や心臓の移植と同じなのですが、1つの臓器を移植する臓器移植とは区別され組織移植と呼ばれています。角膜や皮膚の移植もこの組織移植に含まれます。臓器移植で問題になる拒絶反応に関しても、骨は臨床上問題にならないといわれています。ただ、どこの施設でもこの骨の

保存や移植ができるわけではありません。日本整形外科学会のガイドラインに従い、定められた骨の採取法、処理法、保存法、使用法、検査法、滅菌法、データの保管、倫理上の取り扱い方法などを行わなければなりません。そのためまだ一部の施設でしかこの移植はできません。



整形外科 部長 まなべ たけし 眞鍋 健史

このたび当院では骨バンクの開設と同種骨移植ができる環境を整えました。このことにより大きく骨が足りない症例に対しても対処できるようになると考えております。

このような骨バンクや同種骨移植を進めるに当たり、提供していただく方のご協力が不可欠です。骨は手術で不必要となったものを患者さんの承諾のもとに保存させていただくこととなります。考え方としては日赤の献血・輸血と同じようなものです。骨の提供についてお声をかけさせていただくことがあるかもしれませんが、どうかご協力をよろしくお願い申し上げます。

コラム

ドイツ人は博物館が好き？



おおほやし せいいち
会長 大林 誠一

今年の「ヨーロッパ透析、腎移植学会」はドイツのミュンヘンで行われた。「透析博物館」がフェルト市から移され学会会場で見ることが出来た。当院第一号と同じトラベノール社製コイル型人工腎や各種ダイアライザー(透析膜)が展示されていた。ハイデルベルグでは、街を見下ろす城の中にドイツ薬事博物館があり古代ギリシャ、ローマの医療そして修道院でのドイツ本来の医療を見る事が出来た。木製の薬タンクは当院の物とそっくりで大事に保存されていた。植物性の薬にはゴマ、バラの葉、スマレの根、カカオ、コーヒーも薬として用いられた様だ。最後にフランクフルトのゲーテハウスを観光。「若きウェルテルの悩み」「ファウスト」創作のもとになった幼い日の魂の源を垣間見る事が出来た。

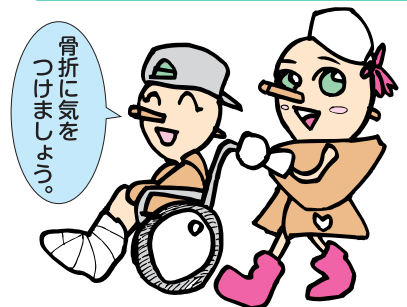
いずれにしてもドイツでは古い物を大切にすること今日の繁栄に繋がったのか。当院も大いに参考になると思われた。

病院の理念

- 患者さん中心の医療
- 高水準の医療の提供
- 地域の健康を支援する病院
- 働きがいのある職場づくり

患者・家族の皆様の権利

- 良質の治療を受け、安全が確保される権利
- 自己決定権および選択の自由の権利
- 尊厳を確保する権利
- 個人情報の機密保持と医療情報の開示を受ける権利
- 健康教育を受ける権利



TRIANGLE

～キナシ デキゴトロジー～

■キナシ大林病院における様々な出来事に対して、多方面の『角度(ANGLE)』から意欲的に接近しようとする『試み(TRY)』
■病院の立地⇒『川』『鉄道』『道路』に囲まれた、『トライアングル(TRIANGLE)地帯』



8月4日(水)増築工事の起工式が行われました。
(来年4月完成予定)

第二病院
七夕まつり

7月10日(土)



「よいしよっ」
魚つりゲームに思わず声が出ます。

キナシ大林病院
すみれ保育所
だより

7月6日(火)
七夕まつり



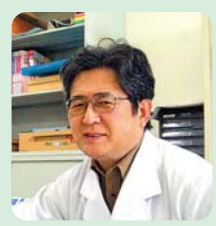
先生のおしぼいに夢中です。



7月14日(水)・22日(木)の2日間
感染対策について研修が行われました。

リウマチ科

院長 内科 **鬼無** まこと **信**



こんにちは。リウマチ科担当医の鬼無です。リウマチ科で診ている患者さんは、膠原病および近縁疾患で、その多くは長期で安定した患者さんです。その中でも30年以上通院されている患者さんが数十人いらっしゃいます。当院は香川県に7施設ある、日本リウマチ学会専門医教育施設の一つではありますが、指導医・専門医が私一人というのが現状です。そのため、新しい患者さんで入院治療が必要な方や、重症の患者さんは、近隣の専門病院と連携し、随時、相談・紹介をしています。リウマチ専門医外来は(月)(木)(土)の午前中で予約制ではありません。

関節リウマチをはじめとする膠原病や、その可能性を心配されている患者さんは、どうぞ遠慮なく上記の時間帯に御来院ください。可能な限り適切な説明、処置をいたします。

同時にリウマチ、膠原病に興味があり、かつファイトある医師、スタッフを求めます。

診療科紹介

※診療日など詳しくはホームページをご覧ください。
up-to-date (最新情報)

腎臓内科

血液透析センター長 **川原** かずひこ **和彦**



慢性腎臓病(Chronic kidney disease:CKD)の概念は、2002年米国のKidney Diseases Outcomes Quality Initiative(K/DOQI)で初めて提唱されました。これは腎臓病を、GFR(glomerular filtration rate:糸球体濾過量)でStage1~5に分類し、それぞれのStageに応じた治療を行うことを目標としています。

当初日本で普及が進まなかったのは、GFRを測定するためのイヌリンクリアランスや、近似的な値としてクレアチンクリアランスの測定が煩雑であったためと思われます。それが2008年日本腎臓学会から血清クレアチニンと性別、年齢を用いたeGFR(estimated GFR:推算糸球体濾過量)が示され、CKDのStage分類が比較的簡単に行えるようになってきました。この2点から専門医や専門医でないに関わらず慢性腎臓病の認識が共有できるようになりつつあります。

職場紹介

CE科 (臨床工学科)

Zoom in

主任 ことう 後藤 誠
まこと

CE科は、今年度新人が4名加わり、男性8名、女性3名の計11名の臨床工学技士で透析業務・ME機器管理業務・手術室業務を行っています。

透析業務は、透析前準備のプライミングから始まり、穿刺・透析終了後の回収業務など透析業務全般を行っています。また、透析用監視装置の保守点検・管理を行い安全な透析治療を行えるよう日々努力しています。

ME機器管理業務では、輸液ポンプやシリンジポンプなど

の中央管理された医療機器や人工呼吸器の保守点検を行い、緊急時における整備された安全な医療機器を提供し、適切な操作で患者さんに使用できるよう医療機器の安全対策を積極的に取り組んでいます。さらに、院内の医療機器が故障した際の修理やモニターなどの設定変更、ペースメーカー外来での半年に一度の定期点検・プログラム変更なども行っています。

手術室業務では、白内障などの眼科手術や内視鏡を使った腹腔鏡手術のガス操作やモニター管理、整形外科手術時の自己血回収装置操作も行っていきます。

今年の4月から、透析液水質確保加算が実施され、機器管理以外にも透析液を作る際に必要な水の水質管理にも力を入れています。まだ新しく、知名度の低い職種なので知らない人も多いかと思いますが、医療機器を通して患者さんに最善の医療を提供できるよう努力していきたいと思っています。



前列左から 平岡久志、辻彰、後藤誠(主任) 福本真隆
後列左から 中野弘之、竹内育夫、多田育代、渡邊純(副主任)、吉岡美紀、杉本真理枝、切本弘之

HD
(透析)

透析室にて

内科 いわどう ひろみ
岩藤 広美



今年の4月から、内科の一員として仕事に携わっています。その前1年程は人間ドック担当でしたが、今年の4月から内科常勤医として働いています。

主に透析室を受け持っており、川原先生、石原先生を初めとする先生方のご指導をいただきながら、日々診療に携わっています。通常の内科外来では2~4週間に一度の診察となりますが、透析室ではだいたい、週3回患者さんとお会いすることとなります。血液透析は長期にわたり続けていく必要があり、また透析に要する時間も非常に長く大変ですが、少しでも透析を受けることが楽になっていただけるよう、努力して参りたいと思っています。そのため、患者さんの症状や、血液検査、レントゲン検査等の結果もあわせて全身状態の把握につとめ、きめ細かな対応ができるよう日々努力しています。

これからもよろしくお願ひします。

ピロリ菌検査始めました

人間
Dock

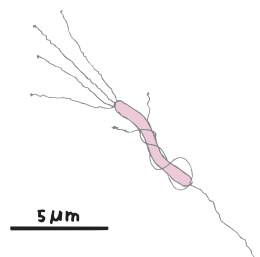
人間ドック みい やすこ
三井 靖子



ヘリコバクター・ピロリ菌は、消化性潰瘍や胃炎、胃癌の発症と密接に関連しており、日本人でピロリ菌に感染している人はおよそ6000万人。特に50歳以上の人で感染している割合が高いと言われ、国際がん研究機関が発表している発がん性リスク一覧では「発がん性がある」に分類されています。

そこで当院人間ドックでは今年9月からオプションとしてピロリ菌の抗体検査を始めました。尿検査により簡単に調べることができます。ピロリ菌に感染している人は内服薬による除菌療法が強く勧められています。除菌に関し、胃・十二指腸潰瘍がある方は保険診療となりますが、ない方は自費診療になります。検査に関しご不明な事がありましたら、人間ドックまでお問い合わせください。

人間ドック直通
TEL 087-881-3218



心臓病教室(心疾患委員会)からのご案内



いのた みなこ
栄養科 井下 美奈子

心臓病教室は、心不全や、狭心症などの心臓病の話はもちろん、病気の原因の1つである生活習慣についての話などを中心に、毎月第4金曜日に開催しています。教室は、黒住副院長を中心に、看護師、薬剤師、検査技師、理学・作業療法士、栄養士も各専門分野からの話をしています。

また、心不全・虚血性心疾患・生活習慣病のマニュアル(冊子)を今年新たに作成し直しました。

教室以外にも、春・夏・クリスマスに、黒住副院長とハート合唱団によるコンサートを開催しています。

是非、教室・コンサートに、お気軽に参加してください。

心臓病教室	とき	毎月第4金曜日午後1時15分~2時
	ところ	3階会議室
腎臓病教室	とき	毎月第4土曜日午後1時~2時
	ところ	3階会議室
糖尿病教室	とき	毎週金曜日(第4金曜日を除く)午後1時20分~2時
	ところ	4階カンファレンス室

食について

秋の味覚の秋刀魚



すがのぶ まさこ
栄養科 菅信 雅子

秋が旬の『秋刀魚さんま』を取り上げたいと思います。特に10月下旬には、脂がのって一番おいしくなる魚でもあります。栄養素は、DHA・EPAなど、高度不飽和脂肪酸を多く含んでいるので酸化されやすいのですが、動脈硬化や心疾患を予防するといわれます。秋刀魚のおいしい食べ方は、いろいろありますが、やはり秋刀魚の塩焼きが秋の味覚の代表です。このきびしい残暑を旬のものを献立に取り入れて乗りきりましょう。



編集後記

とてもとても暑い夏でした。ただ、水不足がなかっただけ幸いでした。本号が発行される頃は涼しくなっていて欲しいものです。

薬研(やげん)は春夏秋冬年間4回、毎号1500部発行していますが、最近は評判よく、2か月ぐらいでなくなってしまう。できるだけ、スタッフの顔写真を掲載し顔と名前を覚えていただくよう工夫しています。コミュニケーションの基本は、まず名前を覚え、お互い名前前で声かけすることと思います。(K)

医療法人財団博仁会

キナシ大林病院
キナシ大林第二病院

(本院) 〒761-8024 香川県高松市鬼無町藤井435-1
TEL 087-881-3631 FAX 087-881-3867
入館ドック(昼通) TEL 087-881-3218
(第二病院) 〒761-8023 香川県高松市鬼無町佐藤74-1
TEL 087-881-3632 FAX 087-881-4209

声・こえ・Feed back・フィードバック

御意見箱に寄せられた皆様方のご意見と、病院長からの返答を抜粋で記載します。
(期間：平成22年7月~9月)

- Q** 野菜を煮たのがよくつきますが、「あげ」でも入れていただくと、よりおいしくなると思います。
- A** ぜひ、参考にさせていただきます。
- Q** 泌尿器科で診察をしてもらって今までの不安と恐怖がすべて安らいだ。担当の先生、看護師などスタッフのみなさんのおかげ。本当にありがとうございました。
- A** お褒めの言葉、ありがとうございます。職員一同より一層努力してまいります。
- Q** 採血があつて朝早く来たのに先生のオーダーミスで長い間待たされた。
- A** 本当に申し訳ありません。次回からはこのようなことがないように徹底してまいります。
- Q** 一部のスタッフが病室に入るとき、何も言わず入ってきて挨拶もしない。食事もすぐに取りに来て「まだ?」と言ってくる。これでは落ち着いて食事できない。
- A** 申し訳ありません。これからはこのようなことがないように、職員教育を徹底してまいります。
- Q** 産婦人科・小児科を作って欲しい。
- A** 今は医師が不足しており、また医療情勢なども見て、現状では、科目を増やすことは難しいと考えております。ご理解のほどよろしく願います。
- A** 食事がとても美味しいが、たまに絹さやなどのすじが取れてなく、食べにくい。
- Q** 当院では、絹さやなどのすじは取っていますが、一部残っていたようで申し訳ありません。これからは気をつけます。

新

職員紹介

- ①職種
- ②部署
- ③採用日
- ④出身地
- ⑤趣味



おおた のりあき
大田 憲章
①検査技師②検査科③8.2④愛媛県⑤居合・尺八



たに よこ
谷 洋子
①調理師②栄養科③7.16④大阪府⑤音楽鑑賞



かわさき あや
川崎 亜矢
①看護師②第二病院③8.2④高知県⑤スノーボード



ゆきなが としひろ
雪永 敏博
①運転手②施設G③8.23④香川県⑤キャンプ・温泉めぐり



さの たかし
佐野 峻志
①運転手②施設G③8.23④香川県⑤ドライブ・アマチュア無線

診療実績

	6月	7月	8月
外来患者数	13,354人	13,805人	13,621人
新入院患者数	181人	196人	189人
退院患者数	167人	194人	193人
地域医療支援病院紹介率	19.60%	18.50%	19.50%
救急車搬入件数	36件	41件	51件
救急車搬入後の入院数	15人	19人	30人
手術件数	44件	57件	54件